グローバル COE プログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」

2009 年度 研究支援者 (RA)(第 種)募集要項

2009 年度グローバル COE プログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」(以下、「本拠点」という。)にて任用する研究支援者(RA)(第 種)について、以下のとおり募集する。

1. 職務

本拠点が遂行する研究活動、研究補助、ほか拠点リーダーが指示する業務を行う。

2.採用予定数

若干名

- 3.申請資格(以下の条件を全て満たす者)
 - (1)本大学大学院博士課程後期課程に在籍し、採用開始時に1回生もしくは4回生の者。
 - (2)本拠点事業推進担当者が遂行する研究活動に関連した専門的知識を有する者で、当該研究 遂行業務に従事する者。
 - (3)業務指揮者は、本拠点の事業推進担当者とする。

4.所属

衣笠総合研究機構に所属する。

5.採用期間

2009 年 5 月 1 日 ~ 2010 年 3 月 31 日 (年度単位の契約とし、更新については審査の上決定する)

6 . 給与条件等

(1)1回生:原則として週3日勤務、月額17万円(税込)を上限とする。

4 回生:原則として週 1.5 日勤務、月額 8.5 万円(税込)を上限とする。 審査の上、勤務状況・業績等に応じて決定する。

- (2)扶養手当、住宅手当は支給しない。
- (3)私学共済保険・雇用保険に加入しない。
- (4)その他、勤務条件は任用契約で定める。
- (5)日本文化 DH 若手研究者助成金(審査有)を支給することがある。
- (6)日本文化 DH 若手研究者海外研究活動助成金(審査有)による海外派遣を実施することがある。
- (7)若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム(ITP)に応募することができる。

7.審查方法等

- (1)拠点リーダーを委員長とする審査委員会で審査する。審査は書類審査とする。
- (2)審査委員会の審査を踏まえ、衣笠総合研究機構運営委員会において、任用を承認する。
- (3) 選考結果に基づく採用の可否については、文書で通知する。
- (4)申請書類等の提出物は審査のためのみに利用する。なお、提出物の返却はしない。
- (5)申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には利用しない。

8.申請手続等

(1)申請書類

- ・雇用申請書(研究支援者雇用様式) 「事業名・資金名称等欄」に、希望する種別として(種)と必ず記入のこと。
- ・履歴書(研究支援者雇用様式)

(2)申請締切

2009年4月3日(金)17:00(時間厳守)

(3)提出先

立命館大学 研究部 人文社会リサーチオフィス (修学館 2F) 担当:仲山

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

TEL: 075-465-8206 (9:00~17:30) 内線: 511-2385

FAX: 075-465-8342、内線: 511-2829 E-mail: t-nkym-a@st.ritsumei.ac.jp

(4)選考結果の通知

選考の結果の通知は、2009年4月中旬(予定)に通知する。

以 上